

Q & A



みなさんの知りたい事、私たちがお調べします！
質問があれば障害者相談支援センターまで。

Q：現在、西条市の市営住宅において、身体障害者用の住戸はどの程度設置されていますか？
また、その住戸に入居申込みができる条件等を教えてください。

A：現在、西条市の市営住宅において、車椅子対応型住戸は古川団地2区に6戸設置しております。

その住戸に申込みすることができる入居条件は、公営住宅法や西条市市営住宅設置及び管理条例に規定する入居条件を備えている方であり、一般世帯（2人以上の世帯）の場合は、世帯員のいずれかに身体障害者福祉施行規則に規定する障害の程度が1～4級までの方がいらっしゃる世帯で、単身世帯の場合は、身体障害者福祉法施行規則に規定する障害の程度が1級～2級の方に限ります。

その他の市営住宅にも入居申込みすることも可能ですが、詳しくは、市役所建築住宅課までお問合せください。



西条市役所 建設部建築住宅課 住宅係 主任 渡部 泰さん
TEL0897-56-5151 (代)
(内線 2756 2757)

編集後記

春に種まきした機関紙「オンリーワン」も、初夏には初々しい若葉の芽を出し、夏には真夏の太陽を一杯浴びて新緑となり、秋には実りの時期を迎えました。そして、編集委員が個々の力を蓄え、厳しい冬に備え、木枯らしに負けない「オンリーワン」に成長しました。

機関紙の内容も、皆様の声に耳を傾けてより濃い記事を掲載する事を編集委員の目標に掲げて頑張ってきました。年が明けるとオンリーワンのメンバーが揃って満一歳を迎えますが、輝く若い力と人生経験豊富な編集委員が、これからも充実した機関紙を発行できるよう温かく見守って頂きたいと思います。(梅野)

障害者相談支援センターからのお知らせ！

【耳寄り情報】 **福祉サービスの情報サイトを知っていますか？**

便利な

WAM NET

検索

←WAM NET と入力して下さい。

相談では、「ヘルパーを利用したいが、どこがやってくれるのか？」「施設はどこがあるのか？」等、サービス事業所の情報に関するお問い合わせが寄せられます。上にご紹介した、『WAM NET (ワムネット)』は、独立行政法人 福祉医療機構が運営している、福祉・医療の総合情報サイトで、西条市だけでなく、全国の事業所の情報を一覧で見ることができて非常に便利です。さらに、病院や診療所・行政関係資料も多数掲載されています。

☆アクセス先はこちらです⇒<http://www.wam.go.jp/>

☆携帯電話からもご覧になれます ⇒<http://www.wam.go.jp/i/>

西条市障害者相談支援センター（社会福祉協議会）機関紙

オンリーワン



バリアフリー
ペーパー

12月号
平成20年12月16日発行

偶数月発行

この機関紙は、西条市障害者相談支援センターがパソコン就労をめざす障害当事者グループ「オンリーワン」に編集を委託し、協同で作成したものです。

街角のあちこちから聞こえてくるクリスマスソングに、大人になった今でも少し胸が躍るような気分になります。

今年もあとわずかになりましたが来年も又素敵な出来事に出会えるよう1日1日を大切にすごしていきたいですね。(支援センター 長野)

障害者パソコン講座 受講生の皆さんの感想

晩秋の紅葉真っ盛りの昨今ですが西条市障害者相談支援センター事業の一環「障害者初級講座」も、5回の講座を終了致しました。毎回一生懸命取り組んでおられる障害者初級講座受講生の皆さんの、個々の感想をまとめてみました。

皆さんと一緒にパソコンを習う事が出来て非常に楽しいです！（メダカさん、64歳）

パソコン講座がこれほど楽しいとは思わなかった。生きて良かった！
これからも続けたいと思います。
(MKさん、79歳)

マンツーマンで、わかるまで解かり易く教えて下さりパソコンへの恐怖感が無くなり講座の日が楽しみで待ち遠しいです！(ひなたぼっこさん、48歳)

60歳の手習いと思い講座に参加しました。毎回付いて行くのに必死ですが、新しい発見もあり、とても楽しいです。早く色々な事がパソコンで出来る様に、上達しなければと頑張っています。
(桃太郎さん、60歳)

講座に参加した最初の頃は高齢の身と共に病気(脳梗塞)のせいかな？皆に追いつけず、歯がゆい気持ちを感じていましたが、講師や、サポートの皆様のお陰で病気に負けない楽しい気持ちで頑張っています。
(青野 時春さん、71歳)

受講生の皆様から温かい言葉を掛けて頂き後3回の講座を有意義に進めたいと思っています。当初は、「見切り発車」的な面もありましたが、熱心に参加してもらい「なるほど〜」とか、「そうなんだ〜」と言っているみなさんの笑顔を見ると、本当にやって良かったと思えます。こちらこそ、最後までよろしくお願いします。(講師代表 梅野)



発行：西条市障害者相談支援センター（西条市社会福祉協議会）
編集：オンリーワン編集委員

〒799-1371 西条市周布 606 番地 1 西条市東予総合福祉センター内

TEL：0898-64-2600 (代) FAX：0898-64-3920 E-mail：soudan-saijo@galaxy.ocn.ne.jp



当事者の奮闘記 未来への足跡(あしあと)

ソフトバレー県大会優勝！(〇〇)V

6年ほど前から始まった、精神障害者スポーツ振興事業のソフトバレーの大会。その名の通り、選手は精神障害の当事者のチームによる年に一度の大会です。オンリーワン編集委員のなかの3名が、その選手として大会に参加しました。2年前までは、旧西条の「さくらんぼハウス」という作業所と、丹原の「ふれあい作業所」は別々のチームとして参加していました。合併や法人化そして、当事者の高齢化もあって、去年からその2つの作業所の合同チームとして練習し、大会に参加しています。チーム名は「スピードスター」。この名付け親は、この機関紙にイラストを描いてくれる「しんすけ君」です。

さて、今年の大会はまず9月に東予地区予選が新居浜市の山根総合体育館で行われました。去年は、この予選には4チームが参加。(四国中央・新居浜・西条・今治) 僕たちは、今年もそんなのだろうと思っていましたが、ふたを開けてみると作業所の行事や、メンバーの不足などで、実際には新居浜の『イエローハート』と、僕たち西条の『スピードスター』の2チームだけとなりました。通常上位2チームが、県大会出場権を得るわけですが、参加が2チームということで出場権は両チームに与えられました。しかし、大会運営サイドからの要請で順位をつけるために試合をすることとなりました。

普通は、試合時間短縮のため2セット先取でしたが、今回は1試合しかないため3セット先取で試合が始まりました。ポロ負けと言う感じではなく、接戦でした。セットカウントでは、3-0で負けたわけですが、選手としては気持ちのいい負けでした。「みんなよ～やったよね～」ってね。(^^_^^)

そして、10月16日に松山の愛媛県身体障害者福祉センターの体育館において、県大会が開催されました。東予・中予・南予それぞれから予選を勝ち抜いた2チームが集合。全6チームで中四国大会出場権をかけた試合が始まりました。おりしも東予では、秋祭りの最中でありましたが、家族の方々も応援に駆けつけてくれました。先に3チームにわけて総当たり戦を実施。その1位同士で優勝決定戦をすることになりました。3チーム総当たりと言う事は、2試合することになります。この日は、2セット先取です。ひとつは2-0で勝ちましたが、もうひとつは2-1までもつれ込みました。この2-1の試合の途中の気持ちとしては、トップ通過は難しいな～と、正直考えたりもしましたが、なんとか勝つことが出来、優勝決定戦に出られることになりました。ふう～。

でもって、もうひとつのコートで総当たりを勝ち抜いたのは、新居浜のイエローハートさんだったのですね。つまり、決勝戦は東予地区予選と同じ組み合わせとなったわけです。ぶっちゃけ、負けるだろうと思っていた選手は少なくはなかったのも事実でした。でも、ここまで来たら全力でぶつかるとしか！みんないい顔していたように思いました。思い返せば、去年の大会以降、月に2回の定期練習を組み、土曜日には自主練習として地域のレクバレーの人たちに試合の相手をしてもらったりと、明らかに去年までとはみんなのボールに触れる時間が増えていました。そして、決勝戦は1-1になり最後の3セット目。「ピピー！」と笛が鳴り、**なんとなんと！**

僕たちが勝ったのです。 \(\^o^)/



実は僕、みんなにはわからない程度ですが、泣いてしまいました(笑)。正直、うれしかったですね。この頑張りが家族会の人にも伝わり、後日祝勝会を開いてもらいました。コース料理だったのです(^^)v。これは、おいしかったな～。また次に向けて頑張ります！(^^ゞ (おーちゃん)

冬の風景 (イラスト しんすけ)

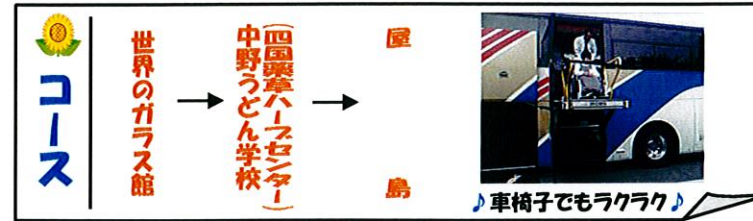


ぶらっと (地域の情報) 西条ひまわり号 in 香川

11月2日(祝)晴天の中、夢膨らむ約100名を乗せて、西条から2台のひまわり号が出発しました。機関紙10月号でお知らせした「西条ひまわり号2008」、支援センターの青野も参加し楽しんできましたので、**うどん・屋島・出会い**の旅、一部ご紹介いたします。

●ひまわり号に参加して……

ひまわり号というのは、障害のある人もない人も共に暮らしやすい街づくりをめざす全国的な運動の一つだそうです。西条でも、1983年以降毎年実施されてきたそうです。私自身は、昨年の高知旅行に引き続き参加させてもらいました。印象に残ったのは、「元気にしとったー？」という明るい再会のやりとりです。みなさん、この旅行で再会できるのを楽しみにされているのですね。これもまた、ひまわり号の醍醐味だと感じました。今年もまた人の輪が広がりました！！



①世界のガラス館



ここでは、買い物を楽しみました。ガラス館の隣には、「ゴールドタワー」がそびえていました！

『ガラス館はきれいで、時間いっぱい買い物をしました。』 (Kさん)

②中野うどん学校 (四国薬草ハーブセンター)



昼食は、もちろん本場讃岐の手打ちうどん。体験もできるそうで、多くの人でにぎわっていました。

『うどんおいしかった。さすが本場だった！！』 (Kさん・Iさん・Tさん)

③屋島・水族館



屋島では、リニューアルされた水族館・屋島寺・絶景スポットを楽しみました。瓦せんべいもゲットしました。

『イルカが可愛かった』(Tさん) 『ヒトデやなまこに触らせてくれて嬉しかった』(Iさん)



のぶちゃん・おーちゃんのべすとしよっと



雨上がりの11月16日、久万高原町にある大宝寺に出かけました。水滴の残るイチョウの葉を見つけ、撮影しました。このお寺は、イチョウがたくさんあり、黄色いじゅうたんを敷き詰めたようにも思えました。(^^)v
撮影：おーちゃん



西山興隆時の紅葉が真っ盛りと聞きカメラ片手に早速現地へ。こんなシャッターチャンスはまれですが、**野生のおサルさん**に遭遇しました！飛べ飛べと手をパンパンと叩くと本当に飛んでくれました。その瞬間をカメラに収める事が出来ました。この秋一番の傑作です。撮影：のぶちゃん